





# 養老院設置

## 自営會が猛運動

### 免囚職業指導所と共に

平自營會は既記の如く司法保護を契機とし免囚の職業指導所設置實現に邁進する筈であるが右指導所は免囚の更生を目的として軍手、たわし、草履、床敷布及び一般加工品製造の職業を興へる機關として平町大館同會事務所構内に工費三千圓を投じて建設する豫定であり選舉終了後直ちに資金募集に着手することとなつた、尙同時に宮城控訴院

管内六十才以上の身許引受人のない免囚を收容する養老院を平町に設置の運動を起す事となつてゐるが此の種の養老院は全國に大阪に一ヶ所のみで數年來東北にも設立を待望されて居るが平町は氣候風土共に最も適當の地を以つて目されて居るから今後の運動如何に依つては實現必らずしも至難でないと思はれて居る

# 保護宣傳に街道へ進出

## 明日の司法デーに

### 白たすきの刑務所長

財團法人平自營會では明日三日の明治大帝御大葬恩赦令發布記念の全國司法保護デーに際し既報の如く同日午前九時より吉岡平刑務支所長はじめ大塚、門馬、齋藤の所員宮島教諭、遠藤九品寺住職の諸氏が司法保護デーの文字入れの白襟姿で街頭に進出通行人に免囚保護の宣傳ビラを配布し更に丑午よりは自動車に分乗して四倉町を振出しに草野夏井、鹿島、江名、小名濱

## 境内美化

### 兒童の力で

飯野八幡神社の大祭もいよいよ明日に迫つたので平第一、第二兩校では今十二

# 新舞子へ

## 自動車道路

### 四倉で來月上旬着工

四倉町で多年計画中であつた同町仲町から大浦村新舞子海岸へ通ずる自動車道路の改修工事は來月上旬より工費九千六百圓二ヶ年繼續事業として着手する事になつたが道路は幅員八米長さ千三百三十五米の坦々たるもので是が完成の曉は各所

新舞子海岸を結ぶ自動車のドライブ路線として大いに利用を期待されて居る

# 死の眠り病

## 益々郡内に猛威

### 傳染系統が判然しない

豊岡村大字豊岡字原町四家(八)君が去る十日午後十一時死亡して恐怖の裡にある郡内の死の眠り病は又々草野村一里塚荷馬車挽き業義照三男大津力藏(七)君

明日のラジオ  
十三日

天 今晩北東の風驟  
氣 雨模様明日北西  
豫 雨の風天氣よし

後九、三〇 時報 ニュー  
ス 氣象通報 番組豫告  
明日の部  
前六、三〇 現代語講座  
「國語と國家との關係」保  
科孝一  
前七、〇一 朝の修養「禪  
話十二講(非風非幡)足  
利柴山  
前八、〇三 婦人講座  
「編物」高木美代子  
後八、〇五 「時事小唄」  
豆漫談「牧野狂兒郎」田  
葉吉治他  
後二、〇〇 婦人の時間

「陶器の變遷と種類」富本  
憲吉  
後五、三五 講演「現代日  
本畫について」荒木十敏  
後六、〇〇 管絃樂 東京  
オーケストラ  
後六、二五 基礎英語講座  
岡倉由三郎  
後七、三〇 講演「刑政最  
後の要務」小原法相  
後八、〇〇 管絃樂 宮内  
省樂部オーケストラ  
後八、三〇 詩吟 吉村岳  
城  
後八、四五 浪花節「雪の  
興安嶺」東家樂燕

# 明日乃木祭

## 講堂に將軍の英影

### 明十三日は乃木將軍夫妻の

# 十五六歳の少年が

## 南町を素見し歩く

### 主人の金を盗み

昨十一日午後五時頃南町の飲食店を素見して歩く十五六才の少年があるので平署員がそのマセたやり方に驚き本署に引致取調べると宮城縣桃生郡米登村字鷹來生れ重吉三男柳生留吉(一六)假

# 溺れ子を救つた

## 一少年表彰さる

平第一小學校尋常科三年生大島森成、佐藤善一の兩君は五才の伊知川博君が去る七月六日九品寺内用水堀に轉落危く溺死せんとしたのを勇敢に救助した爲今十二

日伊藤知事より金一封に賞状を添へて表彰されたので朝禮の際右傳達式を行つた無斷家出の小娘を送還

工事竣功検査 縣土木課の金澤技師は本十二日平土木監督所管内災害復舊工事の竣功した川前村下大瀧橋の架替工事、磐崎村地内田場坂縣道、上遠野村千峰地内縣道工費各二千圓の竣功検査を行つた

平裁判たより  
△石城郡四倉町仲町一〇六  
大工八卷秀一(三)同町新町  
一四九綱大工押田留次郎  
(三)同町一六三長谷川光壽  
(三)の三名が去月廿六日午  
後十二時頃諏訪神社入口附  
近で同町本町酒井喜平(三)  
に喧嘩を賣つて袋叩きにし  
た事件は今十三日平區小林  
裁判より暴行罪で八卷が三  
十圓、押田長、谷川の兩名  
が二十圓宛の略式罰金に處  
された



# 明治太平記

(作) 寺島經史  
(監) 寺島經史

第二百二十四回

「おう、おふくしやん」  
ウエルズはおふくの死の  
際を見守つた。

「さ、よ、な、らウエルズ  
さん……あたしはいつまで  
も生娘のま……」

しかし、もう二度とおふ  
くのくちびるはほころびる  
ことはなかつた。さつき草  
の上に冷たくなつてゐたと  
きと同じやうに、小達の中  
にあくまで女を装ひ永遠の  
處女らしう……まつたく死  
んでいつた。

ウエルズは後悔とよろこ  
びの錯綜する胸を、おふく  
の屍體にたく押しつけたま  
ゝアングロサクソン民族の  
理智と冷静をすて、ぼろ  
くくと涙をこぼして泣いた  
月を仰ぎ、月に羞らひ、  
いつまでも泣きさくるふた。  
小船はへうへうと沖の波  
にたわむれてをる、芝浦の  
海岸をいつか離れて、東京  
灣の真只中を夢遊病者のや  
うにたゞようてをるのだつ  
た。

だもの息使ひをわすれて  
月を仰ぎ月に羞らひ眠れる  
天女のやうに、美しい死顔  
を淫女マリヤの處女像をい  
つまでも、いつまでも抱き  
くめてゐた。  
そしてつひにひとつの決



断が錯綜する胸のにこりを  
清めていつた。  
——さうだ。おふくしや  
んのためにパークスを！  
こんどこそ、まちがひなく  
……。

開化男の井手は先頭に次  
はおとわ、三樂の芳三郎は  
殿りとなつて足音をぬすみ  
るひした。

青ペンキ塗り西洋館の英語  
傳授所の二階をのぼつてい  
つた。  
いよ、今宵こそらし  
やめんおとわの帯のあひだ  
に、かくし持った懐剣が血  
をみようとふたのた。いろ  
くの手段工夫を弄してウ  
エルズをねらふよりも一氣  
に正面から敵呼ばりをして  
斬込んでいくより外に途は  
なかつた。  
二階の一室からは、變妙  
なアクセントの英語發音の  
聲が洩れてくる。先生ウエ  
ルズの愛蘭訛りではないが

「相手は毛唐だが、武術の  
達人、捨身を打かつていく  
よりほかはねぞ」  
しんがりの芳三郎も助太  
刀氣取りだつた。  
階段をのぼつた。  
いよ、仇討の最後の幕  
だ。おとわは案外わけもな  
く事が運ばれていくのをふ  
しぎにさへおもつた。  
たゞ、あのひとだけが……  
と、やはりこの場にいたつ  
ても大志賀の面輪を空に描

くのだつた。  
英語傳授所のドアの前に  
三人は立どまつた。  
井手はさすがに開化男日  
本人らしく腰をかきめめるや  
うなことはなく、反身にな  
つてドアをノックした。  
發音練習の聲がヒタヒタと  
まつた。  
——ぬかるなよ  
井手は緊張した青白い顔  
をおとわに向けた。

## 大釜屋商店

磐城セメント會社特約店  
磐城平町五丁目 電話九番九九

- 良品廉賣に勝る商略なし
- 確實敏捷はの生命なり

株式賣買  
合資三共商事  
大町 電話三六〇番

喜多流謠曲と仕舞の  
お稽古を奨め致します

喜多流 平町田町六九  
仕 曲 舞 白 土 會  
電話一二七番

## かまぼこ

製造  
お惣菜用  
さつま揚  
吉原場  
平町一丁目  
電話一四一番

## 味覺の秋を樂しみ得る

香氣の高い松茸  
料理を始めました  
出前 迅速 錦水  
電話四五四

## 貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか  
本會を御利用下さい  
直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で  
妊産婦の御家庭 お留守 居番  
御病人の付添 年寄やお子さんの付添  
炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集  
平町紺屋町二(電話二二番)  
上原家政婦會  
會主 産婆 上原通子